

戸吹クリーン通信

1 戸吹不燃物処理センター設備更新工事が始まりました

平成25年10月から平成27年2月末までの予定で設備更新工事が始まりました。

平成4年3月竣工、5月稼働の戸吹不燃物処理センターは、新ごみ処理基本計画（平成25年度から平成34年度）の循環型都市八王子プラン「埋立て処分量ゼロを目指して！」に基づき更新することとなりました。

工事にあたり建物はそのままに、設備のみを資源回収型の処理施設とし、手選別を主体に小型家電、金属類、ガラス、陶磁器類、可燃ごみ、不燃ごみに分別、回収する施設へととなります。（工程表をホームページに掲載しています。）

工事期間中は大型車両の通行があります。誘導員を配置していますが、ごみの持込みに際してはご注意ください。

持込みごみの受付は、月曜日～金曜日（祝日含む）で**可燃・不燃ごみともに可燃工場**で午前8時30分～午後4時受付となります。（第4日曜日、年末年始はいままでどおり不燃物処理センターで受け付け）可燃ごみ、不燃ごみに分別して持ち込んでください。



工事の様子

2 今年も地域の皆さんと大堀川の清掃を行いました

地元の皆さんと協働して大堀川の清掃を行いました。

「みんなの川の清掃デー」は、毎年9月の第1日曜日に各町会・自治会および各種団体の協力を得て、市内主要河川の堤防およびその周辺の清掃を行うことを目的にしています。

今年も9月1日（日）に戸吹町会の皆さんと資源循環部部長をはじめクリーンセンター職員が協働で行いました。蒸し暑い中、熱中症の心配もありましたがみなさん怪我もなく終了することができました。



清掃の様子



3

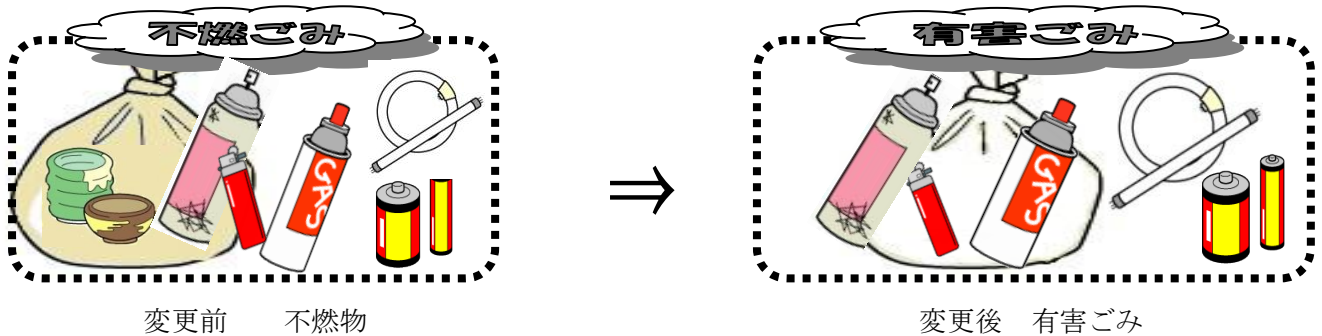
スプレー缶・カセットボンベ・ライターの処理機を導入

スプレー缶・カセットボンベ・ライターによる火災防止のため

空き缶処理機を導入しました。

スプレー缶・カセットボンベ・ライターについては使い切ってから「不燃ごみ」として出すことになっていましたが、収集車両や処理施設の火災が頻繁に発生したため、10月1日(火)より「有害ごみ」として半透明・透明の袋に入れて、不燃ごみとは別にして出していただくことになりました。

不燃センターも火災予防のため、新たに空き缶処理機を導入し処理することとしました。この処理機は、爆発防止のため機械の中に窒素ガスを入れ、スプレー缶・カセットボンベ・ライターを2軸破碎機で破碎し、ガスは洗浄機により無害化されて大気放出されます。処理後は資源として再利用されます。



空き缶処理機



処理後のスプレー缶

4

第6回「たまかんフェスタ」に参加しました

10月20日(日)に多摩ニュータウン環境組合で「たまかんフェスタ」が開催され、戸吹クリーンセンターからもマスコットのプクリンが参加しました。

あいにくの雨でしたが、清掃工場特別見学や環境展示、模擬店などに多くの方の参加があり楽しい1日を過ごしました。クリーンセンター職員も子供たちに風船を配りました。

(左からプクリン、くるり、ゆりーと)

